

再評価対象事業

農山漁村地域整備交付金事業

大規模農道 西讃南部

香川県農政水産部農村整備課

事業位置図(施工箇所:観音寺市、三豊市)

【事業計画】

- ・農道延長L=15,604m
- ・全幅員B=8.0m
(うち有効幅員B=6.0m)
- ・受益面積A=4,759ha

本地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を使用したものである。
(承認番号:平13四使 第84号)

<事業の経緯>

平成10年(1998年)度	事業採択	
平成11年(1999年)度	事業に着手	
平成15年(2003年)度	公共事業再評価委員会	【事業継続】
平成20年(2008年)度	公共事業再評価委員会	【事業継続】
平成27年(2015年)度	公共事業再評価委員会	【事業継続】

大規模農道 西讃南部 施工箇所

凡 例	
	高速自動車道路
	受益地

計画平面図・事業進捗状況

【令和元年(2019年)度末時点】進捗率

道路工 : 87%(L=13.6km)

用地買収 : 99%(L=15.5km)

全延長 L=16,814m
大規模農道 西讃南部
L=15,604m

用地買収・測量設計完了により延長確定(当初14,690m)

三豊市

県道既設利用区間 L=1,000m

宝山農協 ライスセンター

主要地方道観音寺池田線

起点

財田工区 (L=352m)

野菜広域流通加工施設

堆肥製造施設

育苗施設

燐望苑【葬祭場】

果樹広域集出荷施設

山本・財田工区 (L=2,389m)

大野原・観音寺・山本工区 (L=4,216m)

豊浜・大野原工区 (L=4,291m)

総供用開始済延長 L=11,248m (72.1%)

本地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を使用したものである。
(承認番号 平13四使 第84号)

凡 例	
	高速自動車道路
	国道
	主要地方道
	一般県道
	市町道

観音寺市

市道既設利用区間 L=210m

大野原IC

香川豊南農協 ライスセンター

堆肥製造施設

豊浜町

Toyohama Town

豊浜町

大野原町

Onohara Town

大野原

高松自動車道

凡 例	
	完了 道路工
	未完了 道路工
	完了 用地買収
	未完了 用地買収



(): 供用開始済延長

工事進捗状況(山本工区、観音寺工区)

① 山本工区(現地状況)



河川橋梁竣工



② 観音寺工区(供用開始済み)



育苗施設



工事進捗状況(大野原工区、豊浜工区)

③ 大野原工区(供用開始済み)



④ 豊浜工区(供用開始済み)



再評価の視点及び対策方針(案)

①事業の必要性等に関する視点

1)事業を巡る社会経済情勢等の変化

- 物流の効率化高速化による農業振興について、持続的な地域農業を営むために、担い手への農地集積が必要となっており、営農の効率化、コスト縮減が図れる基幹農道の整備は、事業着手時よりも強く求められている
- 部分供用を開始した路線は、既に生活に必要不可欠な路線となっており、地域に継続して暮らしていくために、利便性の向上が必要とされていた農村地域の生活環境の改善が見込める
- 住民の防災意識の高まりから、大規模災害時などの広域的な緊急輸送路・避難路・迂回路ルートとしての活用

2)事業の投資効果

- 費用便益比(B/C): 1.62 ※平成27年(2015年)度再評価(抽出審議)

3)事業の進捗状況

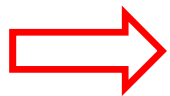
- 工事進捗率:87%【令和元年(2019年)度末時点】
- 供用開始率:72%(令和元年(2019年)度末時点)

②事業の進捗の見込みの視点

- 用地買収率:99%【令和元年(2019年)度末時点】 一部区間のルート変更を行うことで、用地買収の目途をつけた
- 令和2年(2020年)度内に残る神社用地部分の買収完了予定 ⇒ 本年度内に全線の用地買収完了予定
- 地元関係者からも本事業の早期の完成要望

③コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

- 他の公共事業から発生する残土を盛土材料として有効利用することにより、総合的にコスト縮減を図る



対応方針「継続」